

「憲法擁護・非核都市」中野区の宣言

第3弾

40周年記念

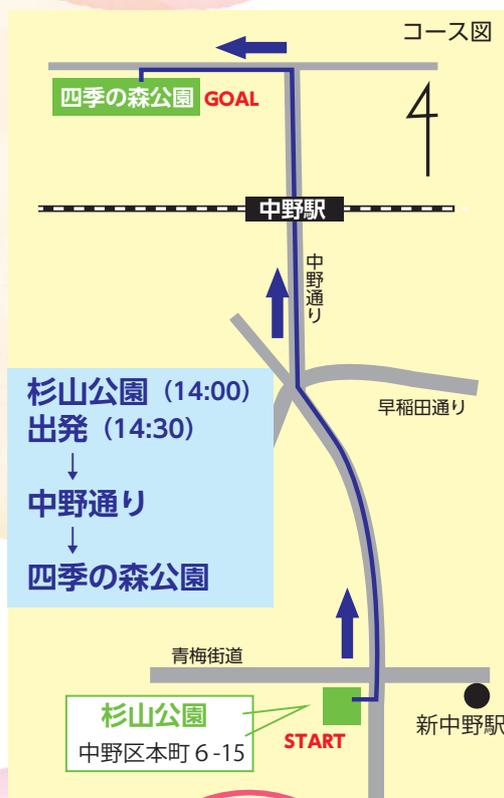
10・23平和を求める 市民パレード

せんそう
はんたい

憲法を
生かそう
くらしに
中野の
まちに

中野区では1982年、反核を求める機運が澎湃と高まり、憲法擁護・非核都市宣言を求める請願署名を一か月で12000筆あつめました。そして、区議会陳情を行い、議会の採択を受けて同年8月15日、中野区が宣言を行いました。（裏面参照・ユニークな散文詩調の宣言文です）

「宣言」が公布されて40年の今年、ウクライナで戦争が起こり、核兵器の脅威が現実味を帯びています。しかし同時に、核兵器の禁止を求める重要会議がもたれます。記念すべき核兵器禁止条約第1回締約国会議がウィーンで開かれました（6月21日〜23日）。核不拡散条約第10回会議が8月に続きます。



10月23日

14時集合：杉山公園

お気軽にご参加
ください



お知らせサイト

主催：安保法制(戦争法)の廃止をめざす中野アピール実行委員会
事務局・連絡先：中野区松が丘 1-8-4 東京土建中野支部内・高橋 ☎ 03-3388-5441



まちには じしやの災難がある
ひとには 知恵の歌がある
こころには 私たちのくらしがある

海を越えた かなたには
同じ人間の くらしがある

いま 地球をめぐり 核兵器は
抱えぬ くのちのつゆを
この しあわせを 奪うま

私たちの憲法は
くらしを守り 自由を守り
恒久の平和を誓う

私たちは この憲法を大切に
世界中のひとと 手をつなぎ
核をもち なくこの国に
核兵器をもちと 語る

この国政の根を
憲法擁護・非核都市 中野区の
宣言とする